

みんなの

しみサポ



サポートセンターが
リニューアル
しました！

ここが知りたい！市民活動Q&A
しみサポの本棚から
スタッフ推薦！しみサポ飯
お知らせ

「飛んでけ！
車いす」の会

代表 吉田 三千代



今日からできる 国際支援

新型コロナウイルス感染拡大防止のため身近な存在となったマスク。自分で手作りしたという方も多いのではないのでしょうか。

いま、オリジナルの手作りマスクを募集して途上国へ寄付する「飛んでけ！マスク」というユニークな取り組みを行っている団体があります。今回はその取り組みを行っている『「飛んでけ！車いす」の会』・吉田三千代さんにお話を聞きました。

整備された車いすには、整備士の名前が入ったシールを貼って届けています

気軽な気持ちで参加して、 国際支援に興味を持つ きっかけにしてほしい

「今回、この「飛んでけ！マスク」の企画をしようと思っ
たきっかけを教えてください。」

先日車いすを船便で届けたとき、現地の人は誰もマスクをつけていなかったんです。必要な物資を聞いてみたところ、食べ物や生活必需品ばかりでした。現地の人たちも今回のコロナ禍でマスクが必要なのは分かっているけれど、日々の生活が第一なんですよね。ちょうどその頃、日本ではマスクを手作りする人が増えてきていたので、車いすと一緒にマスクを届けられたいかなと思ったのがきっかけです。普通のマスクを集めて送るだけだと、マスクを送るだけの仲介団体になってしまうので、ちょっとしたメッセージを添えて温かさや伝えられたらと思います、あえて手作りという形で募集することにしました。

「国際支援というと敷居が高いように感じますが、手作りマスクだと気軽に参加できてとても良いなと思いました。どんな人たちに参加してほしいですか？」

実施期間は夏休みを想定しているのですが、中学生や高校生に参加してほしいですね。今回マスクと一緒に、現地の人へ向けたメッセージを英語で

書いてほしいと思っています。今は小学校でも英語の授業があるので、お母さんがマスクを作って、お子さんはメッセージを書くというのでもいいですね。英語でメッセージを、というように難しく感じるかもしれないけど「Thank you」など簡単な一言でもいいんです。

「参加された方から、どんなマスクが届くと嬉しいですか？」

私たちが届けようとしている国はカンボジアやタイ・フィリピンなど暑いところなので、夏用の涼しいマスクだということです。どんな国に届くんだらう、どんなマスクだったら貰った人は嬉しいのかななど、イメージを膨らませながら作ってくれると嬉しいなと思っています。

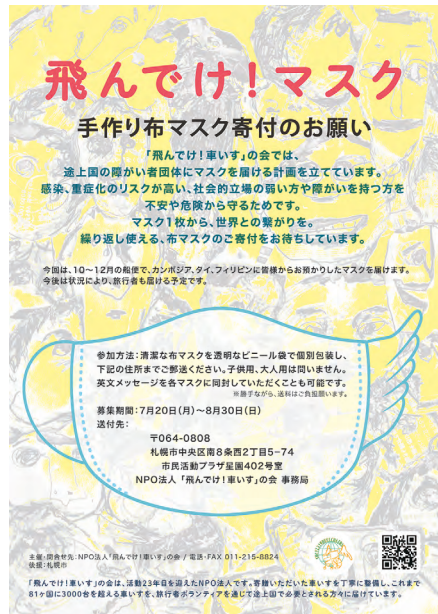
「どんなマスクを作るか考えるのも楽しそうですね！企画に参加してくれた人には、今後『飛んでけ！車いす』の会の活動にどのように関わってほしいですか？」

イベントのスタッフや事務所の作業、車いすの整備に参加してほしいと思っています。今回のマスク寄付が、国際支援に興味を持つきっかけになつてくれれば嬉しいです。

手作りマスク募集概要

「飛んでけ！マスク」

清潔な布マスクを個別包装し、『「飛んでけ！車いす」の会』事務局まで郵送してください。マスクと一緒に、英語でメッセージも書いてみてくださいね！



飛んでけ！マスク
手作り布マスク寄付のお願い

「飛んでけ！車いす」の会では、途上国の障がい者団体にマスクを届ける計画を立てています。感染、重症化のリスクが高い、社会的立場の弱い方や障がいを持つ方を不安や危険から守るためです。マスク1枚から、世界との繋がりを。繰り返し使える、布マスクのご寄付をお待ちしています。

今回は、10~12月の船便で、カンボジア、タイ、フィリピンに皆様からお預かりしたマスクを届けます。今後は状況により、旅行先も届ける予定です。

参加方法：清潔な布マスクを透明なビニール袋で個別包装し、下記の住所までご郵送ください。子供用、大人用は問いません。英文メッセージを各マスクに同封していただくことも可能です。※書きながら、送付は各自願います。

募集期間：7月20日(月)~8月30日(日)
送付先：
〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74
市民活動プラザ星園402号室
NPO法人「飛んでけ！車いす」の会 事務局

※お問い合わせ先：NPO法人「飛んでけ！車いす」の会 / 電話、FAX 011-215-8824
※感染症が
「飛んでけ！車いす」の会は、活動23年目を迎えるNPO法人です。登録いただけない方も、丁寧に整備し、これまで81ヶ国に3000名を超える集います。旅行先やランゲージを通して途上国で必要とされる方々に届けています。

募集期間

7月20日(月)~8月30日(日)



代表 吉田 三千代

NPO法人 「飛んでけ！車いす」 の会

△ 札幌市中央区南8条西2丁目5-74
市民活動プラザ星園402号

☎ 011-215-8824

🌐 <https://tondeke.org/>

✉ tondeke@bz01.plala.or.jp

車いす一台一台に ストーリーがある

「飛んでけ！車いす」の会は、日頃どのような活動をしていますか。

寄贈いただいた車いすを整備して、途上国が必要とされる方に届ける活動がメインです。届けた車いすを長く使ってもらえるように、海外へ整備士を派遣して現地の人たちに整備・修理方法を教えたりもしています。

「団体を立ち上げようと思っただきっかけはなんですか？」

1997年にバンングラデシユのスラムで障がい児・者と出会ったのですが、車いすを持つている人はほとんどいなかったんです。帰国してから養護学校に勤めている友人にこの話をすると、日本では車いすが余っていることを知っ

て、彼らに届けたいと思ったんです。車いすがあれば街に行くことができるし学校にも行ける、もっと色々な世界を見せてあげたいと思いました。

「これまでに「飛んで」いった車いすは3000台を超えているんですね。」

私たちは車いすをただ整備して送るのではなく、「あなたの車いす」ということにこだわっているんです。身体のサイズや症状を聞き、受け取る人に合わせてベルトを取りついたり細かな整備をしています。これまで届けてきた車いす一台一台にもストーリーがあります。これからの根っこは変えずに、できる限りの数の車いすを届けていきたいですね。

昨年のNPOインターンシップでのようす





打ち合わせ コーナー

少人数での打ち合わせや製本作業といった、軽作業ができるコーナーです。



会議コーナー

12人用と18人用の2コーナーがあり、会議や作業などにお使いいただけます。ロールカーテンを外して30人用として使用することもできます。



パソコン コーナー

市民活動のための文書作成、インターネット検索、プリントアウト（有料）などができます。



事務ブース

団体の事務所として活用できるスペースです。面積は1区画4㎡です。机と椅子、鍵つきキャビネットを備えており、電話を設置することもできます。



エンカレッジ北海道

廣瀬 愛花さん

週2、3回くらい利用していますが、きれいで打ち合わせをするのにも便利です。



(※写真左から、大塚さん、岡田さん、西川さん)

エンカレッジ北海道

大塚 賢さん

仲間と気楽にしゃべりやすいです。

岡田 壮平さん

駅から近くて便利です。

西川 将さん

職員さんがフレンドリーです。

3 印刷ができる

印刷作業室があり、団体のニュースレターやチラシ作りにご利用いただけます。印刷機（有料）／紙折り機、丁合機、裁断機、シュレッダー（無料）

4 イベントに 参加できる

活動団体と交流できるサロンや、法人設立や運営について学べる講座を開催しています。

市民活動 サポートセンターが リニューアルしました!

市民活動サポートセンターは
2月にリニューアルしました!
雰囲気が変わって、
新しくなったセンター内をご紹介します。



利用者の声



札幌ピオレ山の会
鈴木 暢さん
明るくなって雰囲気
が良くなりました。



北海道言友会
南 孝輔さん
すっかりムードの
変わった場所が気
に入っています。

ほかにも……

センターでは
こんなことが
できます!

1 市民活動に関する 情報を調べられる

市民活動にかかわるイベントのチラシや団体パンフレットなど、様々な情報を見ることができます。助成金情報など、活動に役立つ資料もあります。

2 相談ができる

活動をしていく中でのさまざまなお悩みに相談員がお答えします。相談窓口の開設日時は6ページをご覧ください。

ここが知りたい！

市民活動

Q & A

最近寄せられた
市民活動に関する相談を
ご紹介します！

Question NPO は非営利と聞いたのですが、お金を稼いでもいいの？

Answer

NPOであっても、一般の会社と同じく団体を維持するお金が必要です。そのため、定款に書かれている事業の範囲内で収入を得ることが認められています。ただし、決算で収益が出た場合は、メンバーで分配せず次の事業の資金にしなければなりません。これは「分配の禁止」というNPOの大原則です。事業収入の例としては、イベント入場料、物販、福祉サービスなどが考えられます。

なお、事業収入以外の資金としては、会費、寄付金、助成金、補助金があります。しかし、寄付金、助成金などは安定的に得られる確率が低いものです。それらを補う意味でも、活動趣旨にそった事業から安定的な収入を得ることが重要になります。これらの収入をバランスよく継続的に調達する計画も、団体運営には欠かせない視点です。

相談受付中！

相談員プロフィール

三浦 博志 (さっぽろパブリックサポートネットワーク)

2002年に、ネパール、チベットの異文化を紹介する団体「ヒマラヤ圏サパナ」を設立。2003年から3年間、市民活動サポートセンターの事務ブースに入居していました。そこで知り合った人たちと「さっぽろパブリックサポートネットワーク」を設立して、2006年よりセンターにて市民活動相談を担当しています。



shimi-sapo library



少女は自転車にのって

ハイファ・アル=マンスール 監督
アルパトロス / 2012年

サウジアラビアの少女が、自転車に乗りた一心でイスラムの戒律や周囲の反対と格闘しながら前に進んでいく物語です。様々な問題が複雑に絡み合い、慣習を変えることは簡単ではないけれど、主人公ワジダの時にたくましい生き方やワジダを宝物だという母親の気持ちから、未来への強い光を感じます。



なぜ僕らは働くのか

—君が幸せになるために
考えてほしい大切なこと

池上彰 監修
学研プラス / 2020年

将来への漠然とした不安を持つ中学生の主人公が、ある本との出会いをきっかけに精神的に成長していくストーリー。仕事、お金、AI、人生100年時代、多様性……といった現代社会における様々なテーマが、マンガや図解を交えてわかりやすく解説されています。働くこと、生きることについて考えるきっかけになる一冊です。



跳びはねる思考

会話のできない自閉症の
僕が考えていること

東田直樹 著
イースト・プレス / 2014年

夏の風景を目にして、絵本のページをめくる時のように胸がときめいたこと、英語に通訳してもらった自分の言葉を聞いて、遠くの友達にプレゼントを贈るようだと感じたことなど、自閉症の著者から見える世界があなたかな言葉で描かれている本です。普段なげなく通り過ぎる小さな幸せがとても大切なものだと思わせてくれます。

札幌エルプラザ情報センターのご案内

札幌エルプラザ1階にある情報センターでは、市民活動、男女共同参画、環境、消費生活に関する書籍や映像を閲覧したり、借りたりすることができます。

■お問い合わせ / 011-728-1223

■開館時間 / 9:00 ~ 20:00

■貸出時間 / 9:00 ~ 19:45

しみサポの本棚から
市民活動のヒントになる
スタッフおすすめの書籍やDVDを紹介します



所轄庁(札幌市) からの お知らせ



お問い合わせ先

☎ 060-8611
札幌市中央区北1条西2丁目
札幌市市民活動促進担当課
☎ 011-211-2964
✉ shimin-support@city.sapporo.jp

NPO 法人に関する 申請・届出・相談等について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、窓口への来庁が必須ではないご用件については、電話や郵送等の方法をご利用くださいますよう、ご協力をお願いいたします。
詳しくは下記ホームページをご覧ください。



<http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/npo/yuusouteisyutunonegai.html>

貸借対照表の公告をお忘れなく！

NPO法の改正により、平成30年10月1日以降、資産の総額変更登記が不要となる代わりに、毎年、貸借対照表の公告を行うことがNPO法人に義務付けられました。

各法人の定款で定める「公告の方法」に従い、忘れずに公告をしましょう。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。



<http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/npo/taisyakutaisyohuyounokokoku.html>

市民活動サポートセンター からの お知らせ

相談窓口のごあんない

市民活動・NPOのさまざまなお悩みに相談員がお答えします。すべての相談は無料です。(1回40分程度)

市民活動相談

活動経験豊富な「さっぽろパブリックサポートネットワーク」のメンバーがご相談にお答えします。

毎週火・水・金曜日
15:00～17:15
第1・2木曜日 16:45～19:00

法律相談

「NPOのための弁護士ネットワーク」の弁護士が市民活動団体・NPO法人運営に関する法律のご相談にお答えします。

8月20日(木) 13:00～15:00
9月17日(木) 13:00～15:00
10月15日(木) 10:00～12:00

税務・会計相談

北海道税理士会所属の税理士が法人会計などのご相談にお答えします。

8月27日(木) 15:00～17:00
9月24日(木) 15:00～17:00
10月22日(木) 15:00～17:00

※税務・会計相談、法律相談は事前予約制です。予約は相談日の一週間前までをお願いいたします。

し

みサポメンバーズ 会員募集中！



ご登録いただくと、センター主催事業のボランティアをご案内します。

「社会貢献活動に興味がある」「なにかボランティアを始めてみたい」という方をお待ちしています。

ア

アンケートに ご協力ください

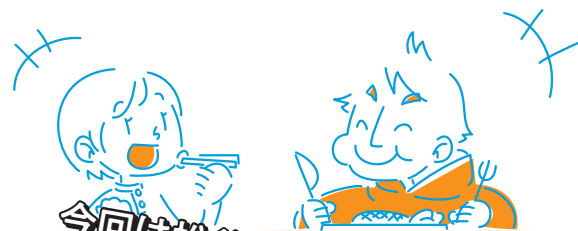


市民活動情報誌「みんなのしみサポ」では、皆さまからの貴重なご感想・ご意見をいただきながら、より良い情報誌づくりを目指して取り組んでいます。

今後の紙面づくりの参考にさせていただきますので、ぜひ皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

<https://jp.surveymonkey.com/r/F29BYLR>

スタッフ推薦！ しみサポ飯



今回は松谷スタッフおすすめ
みんたる



ネパールの豆カレー 780円 (白米の場合は680円)

環状通沿いに位置するフェアトレードの雑貨やコーヒーなどを取り揃えるお店「みんたる」。今回紹介するご飯は、豆のカレーです。ガラムマサラなどのスパイスがふんだんに入っているネパール風のカレーは、スパイスのルーが玄米のご飯とよく絡みマッチしています。エスニックな雰囲気の内店とカレーが相まって、まるでアジアの異国にいるような情緒を感じさせます。不定期で様々なイベントもお店で開催されているので、ぜひ気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか？



フェアトレード雑貨&レストラン
みんたる

札幌市北区北14条西3丁目2-19
営業時間：11：45～22：00 (日月祝日・休み)
☎️ 011-756-3600
🌐 <http://www.mintaru.com/2011/>

編集後記

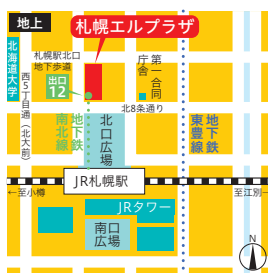
新しくなった「みんなのしみサポ」いかがでしたか？今回のリニューアルをきっかけにより多くの、幅広い世代の人に読んでもらえたら嬉しく思います。これからも「みんなのしみサポ」をよろしくお願ひします！

札幌市市民活動サポートセンター
(指定管理者：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)

☎️ 060-0808 札幌市北区北8条西3丁目
札幌エルプラザ公共4施設2階

☎️ (011)728-5888 📠 (011)728-7280

アクセス：JR札幌駅北口より徒歩3分
(札幌駅北口地下歩道12番出口横から直通)



🌐 <https://www.shimin.sl-plaza.jp>

📘 <https://www.facebook.com/shimin.sl.plaza>

